



# 浜松城時代の家康と 井伊直虎・虎松

武田信玄と手を結んで今川氏を滅ぼした家康は、居城を岡崎から浜松に移しました。

今川家臣だった井伊氏はこの動きにどう対処したのでしょうか。

直虎が直親の遺児虎松をどのように育て、家康の家臣にしていっただのか…。

講師

## 小和田 哲男氏

(徳川みらい学会会長、静岡大学名誉教授)

NHK大河ドラマ「おんな城主 直虎」の時代考証を手掛ける。

※プロフィール下記参照

日時

## 2017年8月25日(金)

14:30~16:00(開場は13:30)

会場

## クリエート浜松ホール

浜松市中区早馬町2-1 TEL:053-453-5311

聴講希望者

下記まで必要事項(代表者氏名、住所、年齢、連絡先、聴講者名\*1枚のはがきで2名様まで)を明記の上、往復はがきでお申込みください。

※8月7日(月)消印有効

〒430-0927 浜松市中区旭町11-1プレスタワー11F  
「徳川みらい学会in浜松」講演会 事務局(SBSプロモーション浜松支社内)

※電話での申し込みは受け付けません。(徳川みらい学会会員も聴講はがきが必要です) 応募者多数の場合は抽選の上決めさせていただきます。当選者には折り返し、聴講はがきを郵送します。当日、必ず聴講はがきを持参してください。

問い合わせ先

徳川みらい学会事務局 TEL.054-284-9660 (平日9:00~17:00)  
「徳川みらい学会in浜松」講演会 事務局(SBSプロモーション浜松支社内)  
TEL.053-456-0788

定員

350人



小和田哲男氏略歴

- 1944年、静岡市に生まれる。1972年、早稲田大学大学院文学研究科博士課程修了。
- 現在、静岡大学名誉教授、文学博士、徳川みらい学会理事、2017年より会長。
- 専門は日本中世史、特に戦国時代史で、主著『後北条氏研究』近江浅井氏の研究』のほか、『小和田哲男著作集』などの研究書の刊行で、戦国時代史研究の第一人者として知られている。また、NHK総合テレビおよびNHK Eテレの番組などにも出演し、わかりやすい解説には定評がある。
- NHK大河ドラマでは、1996年の「秀吉」、2006年の「功名が辻」、2009年の「天地人」、2011年の「江〜姫たちの戦国〜」、2014年の「軍師官兵衛」、2017年の「おんな城主 直虎」で時代考証を担当している。主な著書は、『駿府の大御所 徳川家康』(静岡新聞社、2007年)、『戦国の群像』(学研新書、2009年)、『歴史ドラマと時代考証』(中経の文庫、2010年)、『戦国の城』(学研M文庫、2013年)、『黒田官兵衛 智謀の戦国軍師』(平凡社新書、2013年)、『戦国史を歩んだ道』(ミネルヴァ書房、2014年)、『戦国静岡の城と武将と合戦』(静岡新聞社、2015年)、『駿河今川氏十代』(戎光祥出版、2015年)、『戦国武将の實力』(中公新書、2015年)。